

1. 応募の動機・理由を簡単にご記入ください。

住宅の多様化や設備の発展によって、子ども達の住環境は様々に変化している。一人一人の居住環境が違うなかで、子ども達にとって住教育はイメージがしにくく、学習に消極的な場面が見られます。そこで、新たに教材を作成したり、活動内容を工夫することで、子ども達が実生活を意識しながら取り組めるようにしていきたいです。そのため、助成を受けて子ども達に適した学習環境や設備・教材を整え、住教育の発展に寄与していきたいと考え、応募しました。

2. 学習予定の概要を以下の3点について記入してください。

(A 中心となる活動, B 授業の狙いと特徴, C 学習の流れ (指導計画))

A 中心となる活動

- ・ 様々な衣服を使用してのあたたかい着方の工夫
- ・ 住宅模型作成し、使用しての住環境実験
- ・ 温度計・照度計を使用しての学校環境調べ

B 授業の狙いと特徴

本題材では、体験から学ぶことに重点をおき、日々の生活の場を意識させながら学習を行っていく。共通の体験をすることで、実際の住環境が違っても子ども達が同じ事柄に対し自分の考えをもって取り組んでいけると考えている。

寒い季節の快適な住まい方について理解し実践するために、子ども自身が日々の生活の中で課題として感じていることを解決していくことで、子ども達が実感をもって理解し、思考を深めていけるようにする。

C 学習の流れ (全6時間扱い)

時間	主な学習活動 (時間数)	教師の指導・評価・留意点
第1次 (1時間)	寒い季節の住まい方を見直そう	自分の寒い季節の住まい方を振り返ることができる
第2次 (1時間)	あたたかい衣服の着方を考えよう	あたたかい衣服の着方や特徴がわかる
第3次 (1時間)	暖房器具の適切な使い方を考えよう	部屋をあたたかく快適に保つための工夫を考えることができる
第4次 (1時間)	日光を利用しよう	日光のはたらきと活用の仕方がわかる
第5次 (1時間)	明るさを調整しよう	適度な明るさでの住まい方を工夫することができる
第6次 (1時間)	家庭科室を快適にしよう	今までの学習をふまえて、自分の住まい方を工夫することができる

その他特記事項がありましたらお書きください

特になし

※複数枚になってもかまいません。

※他に添付資料がありましたらお付けください。